

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 501000000	所属課名 総合政策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 事 業	034 環日本海拠点都市会議	645	645	8,088	7,342	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
小 事 業	00								『よなご』がいいき				
細 事 業	0								交流と連携を育むまちづくり				
					0	1,614	2,864	国際交流の推進	0				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
日本、中国、韓国、ロシアから環日本海圏域の都市の首長が一堂に会して参加し、環日本海 の拠点都市間の交流及び発展方策について協議を行う。					8	30	都道	16	02	01	01	036	2,864
(2) 事業効果					9	13							
環日本海沿岸都市が国家間のイデオロギーを超えて相互に協力し合うことにより、環日 本海圏域の共同発展を目指すとともに、北東アジア地域の平和維持の一助に資する。					11	2,229	諸収	21	03	03	03	205	394
					12	620							
					13	2,792	諸収	21	03	03	03	206	1,220
					14	1,643							
					19	15							
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画													
当時の片山鳥取県総務部長（前鳥取県知事）の提唱により平成6年から日本、中国、韓国 ロシアの参加都市が持ち回りで実施し、14回目となる平成20年度は、本市で「経済」「観光」 「環境」を主要テーマとして会議を開催する。													
・参加予定都市													
中国：琿春市、延吉市、図們市 韓国：東草市、東海市、浦項市													
ロシア：ウラジオストク市、ナホトカ市、ハサン区													
日本：これまで会議に参加した都市（7都市）													
・期間 平成20年8月													
・会場 米子コンベンションセンター													
6. 財源の説明													
1 財源内訳													
(1) 県補助金													
補助金の名称：環日本海拠点都市会議開催補助金（仮称）													
補助率：総事業費から収入を引いた額の2分の1の額													
(2) その他													
環日本海拠点都市会議同時通訳費用負担金（仮称）													
会議の同時通訳に係る費用の2分の1の額を共催する境港市が負担する。													
環日本海拠点都市会議参加者負担金													
レセプション等への参加者負担金													
目的別													
性質別													